

生坂村：つなぐ・まもる・めぐる 生坂～サステナブル農山村モデルの構築を目指して～

脱炭素先行地域の対象： **生坂村全域**
 主なエネルギー需要家： 住宅721軒、民間事業所24施設、公共施設43施設
 共同提案者： 株式会社松本山雅、平林建設株式会社、企業組合山仕事創造舎、松本ハイランド農業協同組合

取組の全体像

オンサイトPPAにより、太陽光発電・蓄電池を最大限導入するとともに、屋根や敷地が利用できない需要家には遊休地等を利用したオフサイトPPAにより電力を供給し、村の中心地である上生坂区において、ブドウ圃場や主要民間施設等を対象に**民間裨益型自営線マイクログリッド**を構築することにより、**自立的な電力供給体制**を確保するとともに、**村全域**の脱炭素化を図る。木質ペレット工場の建設や家庭等へのペレットストーブ導入により、村内の林業構築を図るとともに、古民家脱炭素リノベーションを通じて、**移住・定住施策**と**過疎対策**を推進。

1. 民生部門電力の脱炭素化に関する主な取組

- ① 民家、民間施設、公共施設等にPPAにより、太陽光発電(4,974kW)・蓄電池(8,640kWh)を導入するとともに、築年数が古い住宅には、遊休農地等のオフサイト太陽光発電(1,000kW)から再エネ電力を供給
- ② 小水力発電(100kW)・大型蓄電池(2,000kWh)を導入し、基幹産業のブドウ圃場や公共施設等を対象に、**自営線マイクログリッド**を構築
- ③ 電力需給逼迫時において、各家庭に設置された同報無線等を活用し、村民に**省エネ行動**を呼びかけ、節電相当額を地域通貨として付与



ブドウ圃場



古民家脱炭素リノベーション



同報無線

3. 取組により期待される主な効果

- ① 村内で唯一の食料品を取り扱う道の駅、ブドウ圃場等への自営線マイクログリッド構築により、**災害リスクの低減**を図り、地域の魅力を高めるとともに、ブドウ農家の**収益性向上**と新規就業者増による**地域活性化**を図る
- ② 山林の伐採・再造林等の施業やペレット製造を通じて、林業サプライチェーンを構築することで、健全な森林管理を行い、**新たな産業・雇用**を創出
- ③ 古民家に対し、**脱炭素リノベーション**を実施することで、安全な住宅ストックを確保し、移住者の多様なライフスタイルへのニーズに対応

4. 主な取組のスケジュール

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
	民家等への太陽光発電・蓄電池導入			
		遊休地等への太陽光発電・蓄電池導入		
		古民家脱炭素リノベーション		
	小水力発電導入			
		自営線マイクログリッド構築		
		住宅・民間施設へのペレットストーブ導入		
		公共施設へのペレットストーブ・ボイラー導入		
			ペレット製造設備導入	

2. 民生部門電力以外の脱炭素化に関する主な取組

- ① 民家やブドウ農家等に導入する木質ペレットストーブやボイラーの燃料となる木質ペレットを間伐材等から製造するとともに、新規のブドウ圃場において、**ソーラーシェアリング**を実施し、防霜扇に供給
- ② 茅葺住宅等の古民家について、断熱改修と木質バイオマス熱利用を推進するとともに、敷地内に導入する野立て太陽光発電からの再エネ供給により、**古民家脱炭素リノベーション**を実施